

健康づくり機能と子育て支援機能について

今回は、体育館と複合化する「健康づくり機能」と「子育て支援機能」についてお知らせします。

多目的室

健（検）診やダンス・ヨガなどの軽運動での利用や、併設する体育館で大規模大会を開催する際のウォーミングアップ会場としての利用など、多様なニーズに応えます。

子育て支援センター

子育て世帯の交流、屋内遊び場、相談室、事務所スペース（兼ファミリー・サポート・センター事務所）を設置します。

診察室

診察室は、プライバシーを重視して2部屋設置します。体育館で大会やイベントがある場合は医務室となります。

クッキングスタジオ

調理実習にも対応可能な調理台（3台程度）を設置し、食育講座や教室などに利用可能です。

赤ちゃんルーム

子育て世帯が利用できるおむつ替え台、授乳室（2部屋）、給湯設備を備えたスペースを設置します。



※施設イメージ(ロビーや多目的室の様子)

●問=建設課 Tel 23-0311

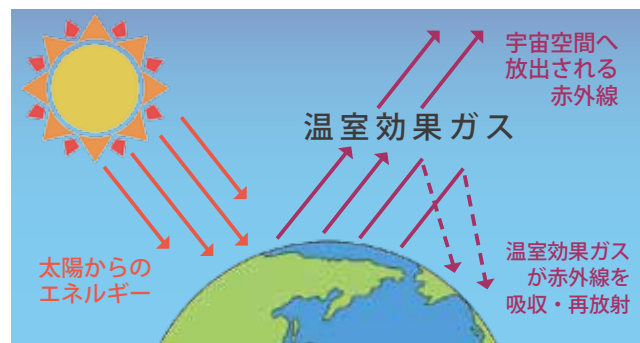
温室効果ガス

温室効果ガスは、地球が太陽光を宇宙へ照り返すとき、その赤外線（熱）の多くを吸収し、再び地球へ放射することで地球を温めています。

主な温室効果ガスに、水蒸気、二酸化炭素、オゾンなどがあります。ただ、人為的な要因で増加しているとされる温室効果ガスで、温暖化の能力や大気中の濃度も考慮したとき、温暖化の影響の大きさは二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素の順になるとされています。

脱炭素の取り組みでは、温室効果ガスは悪者と思われがちですが、気象庁によると温室効果ガスが全くなければ、地球は氷点下19度となるため、私たちが生きていくうえで一定量必要なものです。

温室効果ガスのバランスを保つには何ができるか、一人ひとりが考えることが大切な時代になっています。



●問=生活環境課 Tel 23-8122

コロナ禍が落ち着き、今年の大規模連休は、多くの人出でにぎわっていました。

一方で、全国的に地震が多発しています。石川県能登地方でも大きな地震が発生しました。姉妹都市である能登町は震度5強を観測。早急に被害状況等を問い合わせましたが、大きな被害はなかったとの報告を受け、安心したところです。

しかし、隣接する珠洲市においては、大きな被害が発生しました。能登町を訪問した際には、珠洲市内も視察させていただいた縁があります。被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げますとともに、早期の沈静化と復興を祈ります。

これから梅雨や台風のシーズンになります。昨年の台風14号による被害は記憶に新しいところです。今一度、各家庭におきましても、防災への備えの確認をお願いいたします。

災害発生後は一刻と状況が変化しますので、最新の情報を知り、避難などの行動に移すこ

とがとても重要です。

市では、新たに公式LINEを始めました。防災メールやラジオに加えて、新たな情報伝達手段として積極的に活用してまいります。

皆様には、ぜひ市の公式LINEを登録し、いつでも情報を入手できるようお願いします。自分や大切な人を守るための備えとして。

宮原市長のコラム

「信念を貫く」

Check!
 Volume.25

市公式LINEを活用し
 防災情報を

